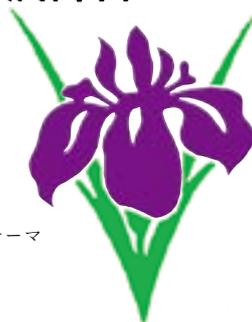


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 太田 宗一郎
幹事 杉 浦 文 雄
会報委員長 小 川 耕 示

2010～2011年度 国際ロータリー Ray Klinginsmith (レイ・クリンギンズミス) 会長テーマ

Building Communities Bridging Continents 地域を育み、大陸をつなぐ

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2689回例会プログラム

[当年度 = 8 回目; 当月 = 1 週目]

2010年(平成22年) 9月6日(月)

田嶋好博ガバナー公式訪問

刈谷 RC・知立 RC 合同例会……

〈司会：刈谷 RC プログラム委員会〉

- 12:28 1. ガバナー入場
12:30 2. 点 鐘
3. 開会宣言
4. 「君が代」「奉仕の理想」斉唱
5. 歓迎の辞・ゲスト紹介及び会長挨拶
6. 食 事
7. 出席報告
8. ニコニコボックス報告
12:55 9. ガバナー紹介
13:00 10. ガバナー卓話
11. 謝 辞
12. 点 鐘
13. 閉会宣言
13:30 散 会



会長・幹事懇談会

ゲ ス ト

国際ロータリー第2760地区ガバナー
田嶋 好博 様 (名古屋北 RC)
国際ロータリー第2760地区幹事
水野 吉紹 様 (名古屋北 RC)
米山奨学生 ネ・イー 様
青少年交換学生 ステファニー 様

出 席

会員総数 93名 出席免除 26名
出席義務者+免除者の内例会出席者 85名
欠席 11名 出席率 87.06%
前々回(8/23)の修正出席率 100%

歓迎の辞及び会長あいさつ

刈谷ロータリークラブ
太田宗一郎 会長



皆さん、こんにちは。本日の例会は知立ロータリークラブと刈谷ロータリークラブ合同のガバナー公式訪問でございます。今年度は刈谷が当番ということですので私がお挨拶させていただきます。

田嶋好博ガバナー、水野吉紹地区幹事、ようこそお越しくださいました。ご来訪を心より歓迎申し上げます。

又、本日はゲストがお二方お見えになっております。

米山奨学生のネ・イーさん、交換留学生のステファニーさんです。

例会に先立ちまして11時30分よりガバナーとクラブ会長幹事の合同の懇談会が別室にて行われまして、気さくに優しくなごやかにいろいろなお話、又ご指導いただきました。ありがとうございました。今後のクラブの活動、運営の参考にさせていただきます。

今年の夏は大変暑く、8月は平均気温が平年の1.64度上昇しており113年間の観測史上最高を記録しておるそうです。そして9月に入っても太平洋高気圧が居座り、

大変暑い日が続いております。この暑さは中旬ごろまで続くそうです。そしてこの暑さと日照時間の長さにより、来年の春には杉・檜の花粉が、平年に比べ非常に多く飛散するそうです。今年は平年の4分の1ほどで少ない年でした。しかし来年は花粉の飛散が非常に多いと言うことで、新たに多くの方々が花粉症を発症されると思われる。1月中旬より花粉対策をしてほしいと報道されておりました。花粉症の方々は予防をお早めをお願いしたいと思います。

来年まで影響されるような暑さが続いていますが、田嶋がバナーにおかれましては、8月より公式訪問をスタートさせ今日が6箇所目ということです。この後、9月・10月と2ヶ月間の間がバナー訪問が続き、これからが大変お忙しいと思われる。まだまだ暑い日が続きますので、御身体にはお気を付けいただきたいと思っております。この後の卓話をどうかよろしくお願い致します。

ガバナー紹介



知立ロータリークラブ 早川 高師 会長

卓話

国際ロータリー第2760地区 田嶋 好博 ガバナー



2012～13年度のRI会長に埼玉県八潮ロータリークラブの会員田中作次氏が当選されました。誠におめでたいことでもあります。RI会長は日本人としては田中さんが3人目だと思いますが、ご活躍を期待しています。

当地区も多数の会員を擁する地区でありながら、従来RI理事を選出していなかったこともあり、それ相当の協力を要請されることになると思います。

今年度のレイ・クリンギンスミスRI会長は、アメリカ人の弁護士で、若い頃ロータリーの奨学試験に合格され3年間南アフリカに留学された学友であります。クリンギンスミスRI会長は「伝統的な慣習の全てを見直し、もっと良い方法があれば、新しい伝統を始めるべきである」とされた上で、RI会長テーマを「地域を育み 大陸をつなぐ」と発表されました。

クリンギンスミス会長は、RI会長テーマについて、今迄のRI会長テーマは、ロータリアンだけに呼び掛けるものであったが、今回はロータリアン以外の人達にロータリーの目的を説明し、ロータリアンに対しては自分達の活動の意義を再認識して貰うことを目標に作成したと説明されました。

このテーマの「地域を育み」は私達が地域社会の人達と一緒に地域社会がより良くなるよう、より住みよくなるよう協力しようと呼び掛けであり、「大陸をつなぐ」は国際理解と国際協力で努力しようということで、ロータリーに相応しいテーマであり同時に世界に対して呼び掛けるという勇大なテーマであります。

またRI会長の強調事項は8つとされています。クリンギンスミス会長は特にポリオ撲滅と青少年プログラムの推進を強調したいと説明されています。私は強調事項をポリオの撲滅と青少年プログラムの推進と平和と紛争の予防・紛争解決以下の6つを人道的奉仕の具体的な例と解釈し、それを人道的プロジェクトの推進で一括りして3つに整理致しました。

皆様はRIの長期計画について見たり聞いたりされましたでしょうか。RIは一昨年11月の理事会で長期計画を決定し、今年7月1日から実施しています。RIは今後3年から5年はこの長期計画に基づいて運営されます。実は長期計画の「人道的奉仕の重点化と増加」の項にポリオ撲滅、青少年と青年のプログラム、ロータリー財団の6つの重点分野というものがああり、今年度のRI会長の強調事項はそれと全く重複します。

長期計画を見ますと標語に「超我の奉仕」、中核となる価値観として「奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ」使命に「私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する」とされています。

RIは地区やクラブに対してそれぞれの長期計画の策定を呼び掛けています。

本年4月の規定審議会は、新世代奉仕を四大奉仕に追加して五大奉仕とすることを決定しました。標準ロータリークラブ定款第5条に追加される内容は、指導力養成活動(RYLAのこと)、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加(インターアクト、ローターアクトのこと)、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プロジェクト(青少年交換のこと)であります。1月の国際協議会では新世代のためのロータリークラブの紹介があり、規定審議会では小中学生を対象にしたキッズロータリーの話も出たようですが、日本では難しいと思います。従って、当地区ではRYLA、インターアクト、ローターアクト、青少年交換の4委員会を中心に新世代の活動を展開して行くこととなります。

今年は近藤RI理事らの発案でロータリークラブ定款の表現の見直しも始められています。RIの職業奉仕委員会など今年度はさまざまな制度改革が始められる年です。

私はさまざまな機会でロータリーの基本は会員であり、

会員が恒常的に活躍されるクラブだと申し上げて参りましたが、各クラブが歴史と伝統を守り育てると共に奉仕に対するしっかりした方針を確立され、ロータリー夢を実現されるよう祈念致しております。